

アドレス <http://www.kioicho-rc.jp>

東京紀尾井町ロータリークラブ

KIOICHO WEEKLY Vol. 29-18 No. 1282 2020. 11. 19

国際ロータリー会長 HOLGER KNAACK
ホルガー クナーク

Rotary Opens Opportunities
テーマ ロータリーは機会の扉を開く

* 例会日 木曜日 12:30

* 事務所 102-0083 東京都千代田区麹町3-5

* 例会場 ホテル ニュー オータニ

得水ビル2階202号

* 創立 1992年9月17日(平成4年)

電話 東京03(3265)8597番

* 会長 大竹章裕 幹事 坂田生子

FAX 東京03(3262)5279番

* 会報雑誌委員会 委員長/森田建二 副委員長/佐藤香織・吉岡幸志 委員/今井千晶、熊川貴昭、馬淵知子、山口妙子

11月12日 第17回例会(通算1281回) 会場: 麗の間

1. 出席者 会員 49名
Zoom参加者 2名
ゲスト 1名
ビジター 4名 計56名

司会 齊藤 学会員

2. 開会の辞・点鐘 大竹章裕会長

3. ビジター紹介 今井千晶会員

4. 会長挨拶 大竹章裕会長



卓話者 大村 敬様

【人間は言語で世界を構築する1】

今日の卓話はアニマルセラピーのお話です。犬や猫を飼っていらっしゃる方も多と思います。我が家も犬を二匹飼っています。家内はよく犬を抱きしめて、イヌから迷惑がられていますが、そもそも私たち人間は動物からなぜ癒やされるのでしょうか?今日は「言語」という切り口からその疑問を考えてみました。ちなみに今日私の使う「動物」とは「人間以外の動物」の略称です。

言語を持つのは人間だけです。動物も言葉を持ちますが、言と語、すなわち話し言葉と書き言葉を持つのは私たちだけです。イルカは知能の優れた生き物ですが、彼らの残した書物というのは未だ発見されていません。私たちは文字を持つことで、過去や未来を思い、遠く離れたアメリカ大統領選を論ずることができます。将来に悩むハムスターや、遠く離れた所へ思いをはせるクマというのは聞いたことがありません。これは何を意味するのか?

それは、人間は言語(音声言語と文字)を持つことで時間と空間を認識することができた、ということです。動物たちは、論理脳である左脳を持っていませんので、here and now(いま・ここ)だけ。よくビジネスで「今・ここに集中せよ」といいますが、それは私たち人間が時間と空間の認識をできるからこそその贅沢です。動物たちは今ここしかありません。それだけに今ここに集中して生きる動物の姿に私たち人間は安らぎと憧れを持つのだと、私は考えています。赤ちゃんも同じですね。

実は先日とても素敵な光景にでくわしました。堀内さんのお店、京橋の薫匠堂で打ち合わせをしていましたら、鳩が一羽表の戸から入ってきて、堀内さんとなにか話しています。聞けば十年來の友とのこと。鳩と長い友達になれる堀内さんが見つけてくれる古美術はきっと素敵だろうとふんわりした気持ちになりました。ハッピーは今、ここの足下にあると痛感した次第です。

紀尾井町でしあわせをつくりましょう、ビーハッピー。以上で会長挨拶を終わります。

11/19 第18回例会

麗の間

11/26 第19回例会予告

麗の間

「作って、送って、医療を支える防護服支援プロジェクト」

「外国にルーツを持つ在日の子供達」

東京神田RC 新 健一様

NPO 法人「青少年自立援助センター」

「手相を知って・・・Be Happy」 林ひろみ会員

定住外国人事業部・田中宝紀氏

・米山奨学生 奨学金授与 カク・サイインさん

皆様こんにちは。最近すっかり寒くなりました。日本に来て 4 年目になりますが、冬の寒さには何時までも慣れないなと思っています。今年も元気に冬を乗り越えたいと思います。有難うございます。

5. 幹事報告 坂田生子幹事

①週報、ロータリーの友、卓話資料、配布致します。

②第5回定例理事会報告

1. 入会希望者承認の件

江藤昭子会員推薦の井上麻矢様、久保田優子会員推薦の高橋祐樹様より入会申込書が提出され、理事会に於いてこれを承認致しました。

皆様のお手元に申込書、経歴書を回覧致しまして、本日より1週間の告知を致します。ご異議の有る方は、私(幹事)又は事務局までお申し出下さい。

2. 紀尾井町クラブ旗新規作成の件

今期、地区よりロータリーロゴ改定につき、クラブ旗の新規作成を推奨されていますが、当クラブとしては伝統を大切に、古い旗を大切にしていこうという事で新たに作成しない事と理事会に於いて承認致しました。

3. その他

・例会場用パソコン購入の件

現在、中島会員と石川(隼)会員の私物を使用しているため、クラブとして購入する事を承認致しました。(見積もり金額 101,798円)

・下期会費請求の件

12月に請求する下期会費について、今回は、会費+米山寄付だけとする。紀尾井町基金に関しては、今期第2回理事会において決議された通り、余剰金を振替える事とすることを改めて承認されました。

③次週(11/19)例会に第2590地区(神奈川)の会員増強委員の方々が9名お見えになる予定になっております。どうぞ皆様温かくお迎え下さい。

6. 委員会報告

①ロータリーの友トピックス発表 熊川貴昭広報雑誌委員

広報委員会の熊川貴昭です。ロータリーの友 11月号を紹介させていただきます。

一般社団法人ロータリーの友事務局にお電話をしまして今月号の中で一番力を入れた記事は何ですかと質問させて頂いたところ、二点教えていただきました。

1点目の記事は、10ページです。

紀尾井町の親クラブである麴町ロータリークラブ吉田国際奉仕委員長の記事です。

私も個人的にこの記事について大変興味を持ちましたので麴町ロータリークラブ国際奉仕委員長吉田様にお電話して詳細を伺ったところすごく丁寧に説明して下さいました。

口唇口蓋裂といって生まれつき唇の形がうまくつくられない子達への支援です。日本では500人に一人の割合で生まれると学生時代に習いました。

バリではこういう先天的疾患を抱えた子が生まれると親は医療費を払えないため、子育てを放棄する現実があるということです。背景にはバリはイスラム教ヒンズー教が主な宗教であり男性1人に対して4人の奥様が認められています。育児放棄にはそういった文化人類学的背景もあるようです。

会員の国籍が21もあるこのプロジェクトに携わることで海外のロータリアンの在り方を学ばれたとおっしゃっていました。海外のロータリークラブと直接繋がることで自分たちのクラブにとってプラスになる情報を会にフィードバックしたいとおっしゃっていました。物品やお金を送るだけではない国際奉仕のあり方でいたい強調されていました。

2点目は18ページです。

コロナで例会はどうなった?の集計データです。

我々紀尾井町ロータリークラブは前奥寺会長、谷井幹事のもと先陣を切ってオンライン例会をはじめたと思います。

25ページ

この中で私達でもできなかったユニークな感染予防対策について書いてありました。

歌はハミング、心で歌うという内容です。

あと、食事についてです。

例会場からクラブ会員、家族分の食事を届けてもらい例会場への売上に貢献するという事でした。

ニューオータニから自宅に食事が届くのは無理があるかな、と思いました。

12月号では引き続き例会でのコロナ対策特集が組まれるそうです。目代会員にご尽力頂いた当クラブでのキャッシュレス決済が大きく取り上げられるそうです。どうぞお楽しみに。

②会員増強委員会 道端慶二郎委員長

皆様こんにちは。今回2名の方が理事会で承認されました。実は高橋祐樹さんは、弁護士をされておられて、当クラブは現在会員数が70名台で、弁護士は7名おりますので、同じ職業は1割までという事で入会が承認されるのか？否かという問題が有りますが、久保田会員の紹介で申込書を頂き、まもなく80名を迎える状況ですので、80名になるという大前提の元に今回、理事会で承認されて、皆様に告知をすることとなりました。特別に異議が出ない限り承認されることとなりますので、宜しく願い致します。という事で、弁護士業に関しましては、現在は一杯になりました。後、不動産業、IT関連業も上限が厳しい状況です。皆様、幅広い職業の方をご紹介頂ければと思います。今、飯塚さんよりも1名申し込み書が提出されておられて、順調に増強は進んでおります。皆様、入れずに後悔しない人生を送らないよう来年の3月頃までには1名ご紹介頂ければと思います。どうぞよろしく願い致します。

③青少年奉仕委員会 日高正人委員長

恒例の千代田区の小学校、幼稚園で開催される音楽会をコロナ禍の中で伸びていたのですが、ぜひ開催して欲しいというご連絡が有りましたので、2021年1月18日(月)麴町小学校で開催する事が決まりました。時間等の詳細は後日、ご案内させていただきます。

続いて、千代田区人権標語パネル展の表彰作品が決まりました。こちらのクリアファイルの作成を例年通り行っておりますので、又、出来上がりましたら皆様にお配り致します。今回の選定に関しましては委員の皆様にもご協力頂いたことをご報告致します。以上です。

7. ニコニコボックス発表 茨田浩之会員

8. 卓話 紹介者 石川ヒロ子プログラム委員長

皆様こんにちは。皆様の中でも動物が大好きでペットを飼われている方沢山いらっしゃると思います。先程、会長のお話にもありました様にペットは家族という事で、猫、犬、猿、きじ、ネズミ、ひよこ、何でも飼われた事が有る方は、その動物から不思議なパワーというものを少なからず感じられた方がいらっしゃるかと思います。その中でも今日は、犬のスペシャリストで有られるセラピストさんと言う事でお話を頂く事になっております。皆様のお手元の封筒に本日の資料が入っておりますので、御覧になりながらお聴きに頂ければと思います。それでは大村様、宜しく願い致します。

「人を幸せに導くアニマルセラピー」

NPO法人 アニマルセラピー協会 アニマルセラピスト師範 大村 敬様

皆様こんにちは。本日はアニマルセラピーのお話をさせて頂く機会を頂戴し、誠に有難うございます。久しぶりのこのようなお話と、会場が私の結婚式以来と言う事で、壇も高い所で少し緊張しております。その辺何卒ご勘弁頂きながらテーマの「人を幸せに導くアニマルセラピー」。これはロータリークラブさんの「ビーハッピー 幸せになろうよ」と言う事と非常に共通するテーマかなと思います。アニマルセラピーを通じて、皆様が幸せになって頂けるように今日はお話をさせて頂ければと思っております。

手前ども通常の活動と申しますと、高齢者の介護施設や障害者の支援施設、幼稚園や小学校、並びに病院。一般の病院もそうでございますが緩和ケア病棟等を訪問させて頂きながら、皆様に笑顔をお届けする。又は、先程会長からもお話が有りました様にまさに犬と言うのは、今を生きていると言われておりますので、その今を幸せに感じて頂きたいという事も含めまして訪問活動をしているところでございます。

もう一つ力を入れておりますのは、セラピー犬の育成と言うのも大変大切なのですが、アニマルセラピスト、人間の方も単なるワンちゃん達のハンドリングをする事ではなくて、やはり、セラピー犬と一緒にタッグを組んで、共同でセラピーを行っていく専門家でございますから、その専門家の育成も行っている最中でございます。本日、お手元に資料を何部かお配りさせて頂きましたけれども、日本アニマルセラピスト協会ご案内と言う資料がございますが、その一番最後のページに協会の全国の本部、支部、事務局が出ております。このような形で活動しておりますが、まさに全国規模でアニマルセラピストを目指したいという方が沢山いらっしゃいます。アフターコロナの時にアニマルセラピーの活動が更に普及出来るように現在、人材育成に力を注いでいる所でございます。

当協会の中身につきましてはパンフレットをご覧頂ければと思いますが、2007年1月に発足。本年、13周年になります。先程申し上げましたように病院や福祉施設等を訪問して、今迄約7万人の方々にアニマルセラピーを実施して参りました。先ず最初に日本人はどのように幸せを感じているのか？と言うような事と、日本のペット事情を若干お話させて頂きます。そして、日本人は何故ペットを飼うのかという所からアニマルセラピーにお話を進めさせて頂きます。

・日本人の幸せ感

2014年、厚生労働省が全世帯を対象に健康意識に関する調査を行いました。その調査項目に「自分が今、どの程度幸せか？」と言うのが有ります。とても幸せ10点、とても不幸0点。このようなカウントをした中で「あなたが幸せを感じる点数は何点ですか？」と言う質問が有りました。全ての日本人が回答した訳ではないのですが、思ったより低い点でした。平均点で6.38点でした。その質問項目の次に「その幸せ感を判断する上で重視したものは何ですか？」と言う質問が有りました。その回答では1番目が健康状況です。2番目は所得消費と言った家計があがっております。3番目が家族関係でございました。このような調査がこれからのお話の若干の基礎データになります。

・日本のペット事情

現在、ペットを飼っている世帯は、日本の人口が1億2558万人、世帯数は5340万世帯と言われておりまして、ペットを飼っている世帯は5340万世帯の1/3、およそ1760万世帯と言われております。では何人がペットを飼っているのでしょうか？と言いますと約35%の方がペットを飼っていらっしゃる。人数としては4400万人と言う数字になります。それと「今までペットを飼った事が有る人？」と言いますと約80%に上ると言われております。ペットと言うのは非常に幅広く、想像するのは犬や猫。それとウサギとか小鳥とかも有るでしょうけれども、最近はエキゾチックアニマルとか昆虫もペットかなと言われる方もおりますので、そういう方も含めて飼育経験がある方が80%に上ると言う事です。

では次代を担う日本の15歳未満の子供達は何人でしょうか？実は1600万人と言うデータがございます。それに対しまして犬が880万頭、猫が998万頭と。最近、犬の数と猫の数が逆転しているのですが、猫の数が東京23区の人口950万人より多く飼われているというのが現在の実情で犬と猫合計では1878万頭。1600万人の子供達に対して現在、犬や猫の方が数が多いというのが今の日本の状況でございます。

・日本人がペットを飼う理由

ペットフーズ協会が行った調査の中に一つの答えが有るのでは無いかと思います。「あなたが一番喜びを与えてくれるものの順番は？」と言う問いに1番家族、2番ペット、3番友人。友人よりもペットの方が喜びを与えてくれるのだと。この回答から、先程会長から「人間は言葉を持っている。動物は今を生きている」と言った様なお話が有りましたが、私共が考え得るには、このペットが2番目になっている理由は、家族は可愛いですね。じゃ、ペットは何なんだろうという事になりますが、人と言うのは元々ベビースキーマーと言って、頭が大きくて、目が大きい、そして手足が短いような赤ちゃん体形に非常に養育本能が働くと言われております。これは男も女もお子さんもお爺ちゃん、お婆ちゃんもそうです。それからもう一つ有るのは、モフモフとした柔らかくて暖かいものに触れたい。母親を求めるような欲求。これを甘えの欲求と言ったり、愛着の欲求と言ったりしますが、これが有るからなのだ。自分自身が誰かと触れ合いたいという欲求をペットと触れ合う事で満たしてくれるのだと。そのような本能的な欲求に人間は満たされて大きな喜びを感じるので、ペットを飼うのではないかと言う風にでも考えられる訳です。

これらの調査から日本人は先ず健康で有ることが幸せで有って、少子高齢化核家族の日本では、ペットを飼っている人にとっては、ペットは家族の一員であり、生活に大きな喜びを与えてくれ、ひとたびペットと暮らすと生活にはなくてはならない存在になるのではないのかなと言う事が考えられます。

では次に、ペットと人の健康、幸せ、この関係を見て行きたいと思います。

ペットを飼っていらっしゃる方に関しては経験が多分有ると思うのですが、過去、ペットを飼ったよという方についても経験された事が多いのは、先程の様にペットに触れているとイライラとした気持ちが穏やかになったり、安らぎを感じたり、癒されたり、時には元気を貰ったり、幸せな気持ちになったり、このような経験が既にお有りになるのではないかと思います。

ペットとのふれあいをした場合に先程申し上げました様に色々な感覚を覚えますが、これがまさにアニマルセラピーの原点と言われているのでは無いかというふうに思っております。今の様に化学があまり発展していなかった時には、その経験と言うのは、気分的な物だとか、不思議な力だとか、まさしく信ずるものは救われるのだよと言った様な内容を感じる、又は捉え方というようなふうでございました。それが近年の研究によって、人はペットと触れ合う事によって（これがキーポイントです）ストレスホルモンと言われているコルチゾールが減少し、脳内からはオキシトシン、セロトニン、エンドルフィンと言った幸せの3大ホルモンが分泌されることが分かりました。それがストレスを和らげ、人の心を癒すと共に自己注意力も導き出してくれる。そして心身を健康に導いてくれ、まさに幸せホルモンですから人を幸せに導いてくれるのだというような事に現在、様々な研究発表から分かって来ている訳です。これこそがアニマルセラピーが人を健康に幸せに導く科学的な根拠、神髄と言われるものですが、今話題になっているWHOが2000年に「動物との触れ合いは人の健康に良い」とこういう見解を発表しております。この後、アメリカの国立衛生研究所も「ペットとの触れ合いは飼い主を健康にする」と公式に認めているのです。

実はアメリカでは、高齢者の方が「中々、夜眠れない、朝も非常にもやもやして気分がすぐれない」と言う事で病院に行きますと「それではペットを飼いなさい」と処方箋が出ると言われている位で医療関

係にも非常に大きく影響しているという事です。

このようなきっかけとなったのが、1990年8月2日に発行されましたニューヨークタイムズ社に取り上げられた記事でございまして、先程の様にWHOとかアメリカの国立衛生研究所がペットとの触れ合いは飼い主を健康にするのだというような見解のきっかけになった内容です。

実はこのきっかけはアメリカのシーゲル教授という方が、ペットを飼っている方と飼っていない方を比べた場合に1年間にどのくらい通院回数が違うのかと言う調査をしたのです。そうしましたら年間1.75回病院に行く回数が少なかったという調査報告がされた内容です。翻訳すると「ペットの飼育者は医者いらず」と言うタイトルになります。私としては、ここで処方と言う事なので、先生から元気の薬、アニマルセラピーを貰っているのではないかというふうに捉えているのですが、このような研究発表が沢山出て参りました。この研究を元に「ではこの医療費と言うのは他の国ではどの位少なくなって、更に年間でどの位医療費の削減額になるのだろうか」という調査研究が実は、メルボルン大学で行われておりまして、そのデータを見ますと2007~2008年のデータですが「ペットを飼っている人は、ペットを飼っていない人に比べ、病院に行く回数が15%~20%少ない(大体1回~2回少ない)」では、その医療費の削減額は、これはドイツとオーストラリアの調査ですので、ドイツでは約7500億円、オーストラリアでは約3000億円にのぼると言われております。結果、約8~10%の医療費削減効果が有ると言われております。現在の日本の医療費は総額43兆円です。これは研究発表されていないのですが、大体カウントしていくとペットを飼う事によって4兆円規模の医療費が日本でも削減できるのではないかとと言うような事が推測されるという事です。ただ、これは推測ですから高齢者の方にアニマルセラピーを実施した場合にどの位の削減額になるかという研究発表も有りますので後程ご紹介いたします。

このように家庭で飼っているペットも広い意味でのアニマルセラピーと思えますけれどもアニマルセラピーの現場で現在一番多く活躍しているのが犬、すなわちセラピー犬です。じゃあ何で犬なのか？ということになりますが、犬は人と約1万5千年以上前から共同生活を始めました。猫は9千年前とか8千年前と言われております。日本は縄文時代で犬と暮らし始めました。猫は奈良時代と言われております。仏教が中国からやってくる時にその経典をネズミが齧ってしまうので、猫を輸入したという風にも言われております。ということでお互いに気心が知れているということが一つのポイントとなります。

それから他の動物に比べて犬はストレスを感じにくい。喜怒哀楽の表現がボディランゲージ、すぐストレートで分かりやすい。ストレスを感じにくい。これはセラピーをやっていくうえで非常に重要な事です。それからトレーニングをすることで人がコントロール出来る事。併せてセラピー活動はやはり認知記憶も落ちた方もいらっしゃるの、衛生的でなければなりませんから、シャンプーが出来る事。猫はなかなかお水が嫌いということも有りますが、犬はシャンプーが出来るから。特にレトリバー系の犬は水が有ると飛び込んで行ってしまいう泳ぎが得意な犬もいます。そのような事で衛生的というのもあげられます。

じゃあ私達から見てこのようなセラピー活動に参加させようということになりますが、犬側にとってはどうなのか？実は犬も人に見つめられて、触れられると人間同様に幸せホルモンのオキシトシンが分泌されて気持ちよさとか、幸せ感を感じていると言われております。

このような形で人と犬との触れ合いをしていきますと犬はオキシトシンが出てくる。因みに犬は他の動物には見られない特徴が有りまして、見つめあうことが出来ます。つまりアイコンタクトが出来る動物というのは、人と犬だけなのです。人間が撫ぜたりとか、アイコンタクトをすると、人間もオキシトシンが上昇しますが、犬も声を掛けられたり、撫ぜられたりするとオキシトシンが上昇するということが分かってまいりました。これをオキシトシンループ又は幸セループと呼ばれている内容です。又、犬を褒めてあげるとすぐ犬は嬉しくて尻尾を振ったりします。実はこの時にやる気ホルモンのドーパミンも出ているといわれておりまして、褒めるとドーパミンが出る。嬉しくて一生懸命頑張る。そうすると又ドーパミンが出るという、このようにドーパミンサイクルも回るという風に言われております。

このような人と犬の関係でございまして、実は人と犬というのは、ホルモンもほぼ同じだと言われていて、これが犬は人類最良の友と言われる所以だとも言われております。

次にセラピー活動を実施する上で、具体的な健康効果を見ていきたいと思えます。3つの健康効果が有ります。健康とは病気では無いとか、弱っていないとか、ということでは無く、身体的にも精神的にも社会的にも満たされた状態で有ることが、これが真の健康なのだと言われております。では、この真の健康に対してアニマルセラピーはどのような効果が有るのか？先ず身体的効果は、活動意欲の増加が挙げられます。この活動意欲の増加によって、健康増進がはかられる。犬と生活をしていると散歩に行きたいなということで早起きも苦にならない。早起きは3文の得になります。朝日を浴びながら自分の好きな犬と一緒に散歩をするとセロトニンが分泌されて人が凄くリフレッシュすることになります。

そして人と犬、お互いが散歩時間として丁度良い20分位歩くと、心臓疾患とか、糖尿病、癌、高血圧などのリスクを低下させて、健康増進に繋がっていくのだと。認知症の予防にも良いといわれております。それから特に特徴的なのが、散歩をしているとご近所の方から「おはようございます」と声を掛けられます。通常、人間同士だけだと「おはようございます」だけになってしまうかと思うのですが、犬と一

緒だと次のプラスアルファの言葉が返って来たりします。こういうことから、非常に社会的な効果も有ると言われております。それから精神的な効果では「病は気から」と言うことわざの通り、心が不安定だと免疫力も低下します。特にストレスは心身の健康に大きく左右しますので、犬と見つめあってまさに幸せホルモンを沢山分泌することによりまして、知らず知らずに健康になるという健康効果が大きいと思われまます。ストレスやドーパミンの分泌が異常の要因と言われている統合失調スペクトラム障害や、ストレスやセロトニンの分泌が関係していると言われる鬱病や不安障害、こういった精神病にも非常に薬のような副作用もなく、効果的だと言われております。

それから犬と生活していると犬はとてもユーモラスな一面が有るので、笑いを生みます。これがエンドロフィンが分泌される状態で有りまして、痛みやストレスから解放されてまさに「笑い門には福来る」といった状態になるわけです。先ほどの例のように家族間での会話が増えるという社会的な効果も有りまして、まさに心が解放する。ということが言える訳です。

このようにアニマルセラピーは、とても良いことばかりではないかと言うような事もあるかもしれませんが、これを実施する上では注意事項も有ります。それは先ず、最初に言えることは、アニマルセラピーの専門家であるセラピストが何の目的にこのセラピーを行うのか、ということで、犬と一緒にアニマルセラピーを行うということがふさわしいと思われまます。

アニマルセラピーには3つの分類が有りまして、この3つの分類をもちまして、この目的に従って、セラピーを行うと。アニマルセラピストの適正というのは、自分の健康管理はもちろんですが、社会人としてのマナー、それから利他の精神が有ること。人と係わることが好きだったり、犬と係わることが大好きで、犬の健康管理や動物行動学を背景としたトレーニングの仕方とかが出来る事。先ほど申し上げましたように、アニマルセラピーは、セラピー犬とセラピストの共同作業でございますから、カウンセリング、共同セラピストとして重要なカウンセリングなどの心理学的な事も勉強したり、アニマルセラピーの適応症も勉強するのがアニマルセラピストでございます。

ロータリークラブさんもここに有りますように4つのテストというのが有りますが、まさしくアニマルセラピストになるためには、先程来、申し上げているような資格の適正テストが有ります。

そして、アニマルセラピーは、アニマルセラピストとセラピー犬と一緒に活動を楽しむ姿が対象者に伝わり、より高いセラピー効果が有ると言われておりますので、犬のトレーニングも大切ですが、犬もセラピー活動が楽しめる資質が重要だということになります。

このような事から、アニマルセラピーを実施するわけですが、ところが先ほど、皆様に手を挙げて頂いたように、犬が好きの方、猫が好きの方、色々いらっしゃいまして、一番重要なのが、セラピー犬が良いからと言って、犬が嫌いな方にセラピー活動を行う。これはマイナスになるという風なことでございます。

先ほどの厚労省の幸せ感、この幸せ感と国際比較としては国連の世界幸福度ランキングというのが有りまして、日本人は165か国中62位と低い。子供たちの幸福度というのも身体的な健康度は1位なのですが、精神的な満足度というのはワースト2位の37位このような状況です。日本は現在4人に一人が心の病の経験が有ったり、2025年には65歳以上が5人に1人が認知症になると。このような状況になります。このような状況に何故なるのかというのが、日本人の約8割が心配症の認証を持っているからなのだという風に言われております。ですからこのような適性の日本人にぜひアニマルセラピストから申し上げたい事は、どうぞ皆さま、愛犬やセラピー犬といっぱい見つめあって、いっぱいハグして下さい。そして幸せを感じて下さい。それがストレス解消、病気の予防、健康で幸せを感じるという風になります。そうすると私達個人においても、社会においてもきっと明るい未来がやってくるのではないかと思います。私ども犬と人との憩いの場所はコロナ対策も行いながら皆様をお待ちしておりますので、ぜひお時間が有るときにお立ち寄り頂ければと思います。最後までご清聴頂きまして有難うございます。このような機会を与えて頂きまして本日は誠に有難うございました。

9. 閉会の辞 大竹章裕会長

1 I / 1 2 様 郡 正直様 (東京西RC)、岩出 誠様 (銀座心RC)

牛島 聡様 (東京お茶の水RC) 青木 隆幸様 (東京お茶の水RC)

【にこにこボックス】

本日の合計 81,000 円 (25 件) 累計 1,585,000 円 (510 件)

小林 康和君：本人誕生日。結婚記念日。
吉野 次郎君：父が 11/10 誕生日でした。本日、何卒宜しく願い申し上げます。
大竹 章裕君：8 日(日)に茶の湯数寄の会がありました。お茶の新年である炉開きでした。今井さんを偲びつつも華やかな会となりました。
坂田 生子君：大村様、今日の卓話楽しみです。人とペットの暮らしを幸せなものにしていきましょう!!よろしく願いします。
三村智恵子君：だいぶ寒くなってきましたね!!コロナ感染者も増えてきて心配です。大村様、今日の卓話楽しみです。
石川ヒロ子君：大村 敬さん、本日は宜しく願い致します。楽しみにしております。
茨田 浩之君：大村様、お話楽しみにしております。
中島有理子君：大村様のアニマルセラピーの話、とっても楽しみにしています。
手島 京子君：11 月 9 日サントリーホールでウィーンフィルハーモニー管弦楽団の公演をワレリーゲルギエフ指揮で聴いてきました。曲目はプロコフィエフ、チャイコフスキー、ストラヴィンスキーでした。素晴らしかったです!!
金井 繁晴君：茶の湯数寄の会、今年も大勢の会員の参加を得、無事終了する事が出来ました。有難うございました。

高橋 ゆき君：昨日 1111、運気があがるイメージの日の秋晴に親愛なる紀尾井町 RC の皆様のご多幸を祈りました。いつも有難うございます。
道端慶二郎君：GoTo トラベルで屋久島に 5 日間行って参りました。沢山の人でにぎわっていました。
宗田 裕司君：ワイン愛好会の皆様、先週のワイン会ではお世話になりました。有りありがとうございます。
井浪 喬之君：11 月 6 日のワイン会、皆様ご参加頂き、有難うございました。
林 裕人君：沖縄に行って来ました。11 月なのに海に入れました。
日高 正人君：コロナが増加しています。気を付けて行動します。
飯塚 保人君：今日も元気で、感謝します。
中村 俊輔君：今日も元気に頑張ります。
平島 ゆき君：寒くなりました。
浅見 亨君：寸志。
黒田 善孝君：寸志。
井上 行央君：寸志。
松島 寛君：寸志。
中瀬 賀暁君：寸志。
新村 敏明君：寸志。

【米山財団寄付】

金丸 精孝君：冬が近付いて来ました。
今井 千晶君：寸志。
小島 清治君：寸志。
岡垣 栄治君：寸志。